

2025 年 JFBA 試験問題

(3 級用)

問 1.

次の文章で正しいものは『○』、間違っているものは『×』を解答欄に記入しなさい。

- (1) 遅延行為と認められる行為が発生したとき審判員は、該当プレイヤーに対し、「注意」を与え試合進行を促すとともに当該チームの監督に対し試合を迅速に進行させるよう「警告」を与える。
- (2) フォースプレイのとき、守備者が塁上で送球を受けるか、ボールを持って塁に触れるのと、ランナーが塁に触れるのが同時の場合、そのランナーはアウトとする。
- (3) ファウルラインのオンラインはフェアボールと判定するためファウル地域側にラインを引く。
- (4) 抗議に対する裁定は、4 人の審判により協議して決定するものとし、その結論に対する再度の抗議は受け付けられない。
- (5) 主審は、各チームの各回攻撃開始時(1 回の裏より)「プレイのコール」を行うこと。
- (6) 指導者(監督・コーチ・スコアラー)の服装は、チーム同一のユニホーム又は長ズボン(スラックス・ジャージ系)とする。
- (7) スターティングプレイヤーは、一旦試合から退いても、何度でも『リエンター』が出来る。リエンターの通告要領は主審に対し「×番リエンター」と通告する。
- (8) 制限時間採用の場合に於いて、制限時間終了 3 分前からは、作戦打合せを取る事(要求)は出来ない。
- (9) 塁間の距離は各々 15 m(中学生・成人用は 18 m)とする。
- (10) キッカーの動作違反に対するものを「ファウル」として特に区別している。
- (11) タッチアップは、フライ(飛球)を守備者が最初に触れた時を離塁可能な時期とする。
- (12) プレイヤーの交代通告の要領は主審に対し、○番と×番の選手を並べて「○番に代って×番」と(×番の選手は片腕を頭上高く挙手し)通告する。
- (13) 前位のランナーを追い越した場合は、追い越した時点で前位のランナーがアウトになる。
- (14) アピール権は、当該プレイ(行為)のあった後、次のキッカーに対し主審が笛の合図をするまでにアピールしなければアピールできる権利が消滅する。
- (15) プレイヤーの交代は、監督(又は代理者)が主審に通告する。また、監督はタイムの要求とアピールをすることも出来る。
- (16) フェアボールや送球されたボール等が、審判員に当たった場合は、ボールデットとする。

問 2.

捕球とみなされる場合に『○』、捕球とみなされない場合に『×』をつけなさい。

- (1) ボールに触れると同時にその直後に、他の選手やフェンスと衝突したり、倒れたりして、ボールを落した場合。
- (2) 捕えたボールの一部が地面についている場合。
- (3) 守備者が一旦ボールを捕球して、次の送球動作等に移ってから落した場合。
- (4) 手が添えられない状態で身体の部分(股間に挟まって)でボールを固定している場合。
- (5) 塁上のランナーにフライ(飛球)が当たり跳ね返ったボールを地面に落さずに捕えた場合。
- (6) フライ(飛球)が守備者の体に当ってはね返ったボールを、地面に落さずに捕えた場合。
- (7) フライ(飛球)が審判員の体に当たった後に、守備者がそのボールを直接捕えた場合。

問 3.

ボールデッドになった時に、ランナーを直前の塁に戻る場合に『×』、
キッカーがボールに触れた時の塁に戻る場合に『○』を解答欄に記入しなさい。

- (1) フェアボールが塁間のランナーに直接当たった場合。
- (2) キッカーランナーが後すざりをしてアウトになった場合。
- (3) キッカーランナーが蹴り球に直接触れアウトになった場合。(2度蹴りを含む)
- (4) 審判員によるタイムが適用された場合。
- (5) ランナーの離塁反則の場合。
- (6) キャッチャーがボールを保持し、本塁ベースにタッチ(触塁)した場合。
- (7) ランナーの守備妨害の場合。

問 4.

次の文章の、カッコ内に入れる文言を下段枠内参考文言より選んで解答欄に記入しなさい。

- a. 作戦打合せは1試合について1チーム攻撃・守備、合わせて(①)回までとする。1回の作戦打合せは、(②)分以内とする。
- b. ディフェンスラインの守備側プレイヤーのオンラインは(③)と判定するため、(④)側にラインを引く。
- c. キックされたボールがファウル地域に留まる等キックの結果によるものを「(⑤)」としキッカーの動作違反によるものを「(⑥)」として区分している。
- d. 2ファウル目のフライ(飛球)捕球判定時は『キッカー(⑦)』が優先する。その時点で『(⑧)』となり、タッチアップは認められない。
- e. 小学生用の(⑨)ラインは本塁の交点より半径(⑩)m(中学生・成人用は7m)とする。

【参考文言】 ・アウト ・1 2 ・3分 ・満 ・離塁反則 ・1 0秒 ・外野 ・監督 ・キック妨害 ・フェア ・6 ・5 ・4 ・3 ・本塁 ・ファウルボール ・1 ・2 0秒 ・ファウル ・ボールデッド
--

問 5.

1アウトでランナーが1塁と2塁の状況で、

キッカーに蹴られたフェアボール(ライナー・ゴロ)を捕球しようとした守備者が手に当たった後、
塁間の1塁ランナーに当たった

以下の裁定について解答欄に記入しなさい。

1. 試合停止(ボールデッド) 試合進行(インプレイ又は、フリー)のどちらか
2. アウトカウントは

3級 模範解答

問1 各2点

1 (○) 2 (×) 3 (×) 4 (○) 5 (○)
6 (○) 7 (×) 8 (×) 9 (×) 10 (○)
11 (○) 12 (○) 13 (×) 14 (○) 15 (○)
16 (×)

問2 各2点

1 (×) 2 (×) 3 (○) 4 (×) 5 (○)
6 (○) 7 (×)

問3 各2点

1 (○) 2 (○) 3 (○) 4 (×) 5 (○)
6 (×) 7 (○)

問4 各3点

① (3) ② (1) ③ (キ ッ ク 妨 害)
④ (本 塁) ⑤ (ファウルボール) ⑥ (フ ァ ウ ル)
⑦ (ア ウ ト) ⑧ (ボールデッド) ⑨ (フ ェ ア)
⑩ (6)

問5 各5点

1. 試合進行(インプレイ又は、フリー) 守備者の手に当たったため
2. 2アウト (塁間で1塁ランナーがボールに当たったため)

2025 年 JFBA 試験問題

(2級用)

問 1.

カッコ内に入れる文言を解答欄に記入し、文章を完成させなさい。

- a. ファウルラインの (①) はフェアボールと判定するため (②) にラインを引く。
- b. プレイヤーの交代通告の要領は (③) に対し、○番と×番の選手を並べて「○番に代って×番」と(×番の選手は片腕を頭上高く (④) し)通告する。
- c. キックされたボールがファウル地域に留まる等キックの結果によるものを「 (⑤) 」としキッカーの動作違反によるものを「 (⑥) 」として区分している。
- d. 一塁に到達するまでに、守備者の当球や (⑦) (触球)を避けようとして逆走(後ずさり)した場合は、キッカーは (⑧) になる。
- e. タッチアップは、フライ(飛球)を (⑨) が最初に触れた時を (⑩) な時期とする。
- f. アピール権は、当該プレイ(行為)のあった後、次のキッカーに対し主審が (⑪) をするまでにアピールしなければアピールできる (⑫) する。
- g. 遅延行為と認められる行為が発生したとき審判員は、該当プレイヤーに対し、「 (⑬) 」を与え試合進行を促すとともに当該 (⑭) に対し試合を迅速に進行させるよう「 (⑮) 」を与える。
- h. フェアボールや送球されたボール等が、審判員に当たった場合は、 (⑯) として試合を続ける。
- i. キックされたフェアボールが、直接または守備者やベースに触れた後、 (⑰) に到達した場合、キッカーランナーに (⑱) の安全進塁権が与えられる。
- j. 2ファウル目のフライ(飛球)捕球判定時は (⑲) が優先する。その時点でボールデットとなり、 (⑳) は認められない。
- k. フォースの状態に関係なく、塁上のランナーにフライ(飛球)が直接当たった時は、アウトにならない。そのボールが接地する前に守備者によって捕球された場合は、 (㉑) がアウトになる。
- l. 抗議に対する裁定は、 (㉒) により協議して決定するものとし、その結論に対する (㉓) は受け付けられない。
- m. 守備者が塁上で (㉔) を保持するのとランナーの触塁が同時の場合は、 (㉕) とする。

問 2.

攻撃側チームの遅延行為 7つのうち5つを記入しなさい。

1. キック順が来たにもかかわらずネクストキッカーズサークルからキッカーズサークルサイドラインに () とき。
2. キッカーが1ファウル後、監督の指示を受けるためにベンチ前に呼ばれて指示を受ける () とき。
3. キャッチャーがキャッチャーズサークルに入っているにもかかわらず、キッカーがキッカーズサークルサイドラインから () とき。
4. キッカーがバックライン上でキックの () とき。
5. 主審がキック開始の合図(笛を吹く)をしても、 () とき。
6. キッカーに () とき。
7. 故意に競技場外に () とき。

問 3.

ランナーが占有していた塁を起点として、1 個の安全進塁権を与える場合 6 つのうち 5 つを記入しなさい。

1. 守備者が（ ）が境界線に到達するか競技場外に出た場合。
2. フェアボールが（ ）、境界線に到達するか競技場外に出た場合。
3. 送球したボールが（ ）（そのランナーはアウト）後、境界線に到達するか競技場外に出た場合。
4. キックされた（ ）、守備者が捕球し、境界線に到達するか競技場外に出た場合。
5. キックされたフェアボールが、直接及び（ ）、境界線に到達するか競技場外に出た場合。
6. ファウル地域にいるキッカーランナーに対して、（ ）を守備者が行ったと審判員が判断したとき。

問 4.

塁審の任務 5 つを記入しなさい。

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.

問 5.

2 アウトでランナーが満塁の状況で、キッカーに蹴られたボールが外野を抜けてランナー全員とキッカーランナーが本塁まで到達した後、守備側から二塁ランナーが三塁ベースを空過したとアピールがあり、三塁審判員が空過を認めた。

裁定について解答欄に記入しなさい。

1. 得点は何点か？
2. その理由は？

2級 模範解答

問1 各2点

- | | | |
|-----------------|-------------------|-----------------|
| ① (オン ラ イ ン) | ② (フェア 地 域 側) | ③ (主 審) |
| ④ (挙 手) | ⑤ (ファウルボール) | ⑥ (フ ァ ウ ル) |
| ⑦ (タ ッ チ) | ⑧ (ア ウ ト) | ⑨ (守 備 者) |
| ⑩ (離 塁 可 能) | ⑪ (笛 の 合 図) | ⑫ (権 利 が 消 滅) |
| ⑬ (注 意) | ⑭ (チーム の 監 督) | ⑮ (警 告) |
| ⑯ (ボールインプレイ) | ⑰ (境 界 線) | ⑱ (2 個) |
| ⑲ (キッカーアウト) | ⑳ (タ ッ チ ア ッ プ) | ㉑ (キッカーランナー) |
| ㉒ (4 人 の 審 判) | ㉓ (再 度 の 抗 議) | ㉔ (ボ ー ル) |
| ㉕ (セ ー フ) | | |

問2 各2点 (7つの内で5つ)

1. 速やかに移動しない
2. 時間が15秒を越えた
3. バックラインに進まない
4. 意思表示(片手をあげる)をしない
5. 助走を開始しない
6. キックの意思が見られない
7. 向けてキックを行っていると認められる

問3 各2点 (6つの内で5つ)

1. 送球したボール
2. 守備者に触れた後
3. ランナーに触れた
4. 1球目のファウルボールが空中にある時
5. 守備者やベースに触れた後
6. 必要以上に強い当て球やタッチプレイ

問4 各4点 (7つの内で5つ)

1. 本塁を除く各塁におけるプレイの裁定。
2. 塁間におけるプレイの裁定。
3. 塁上または塁間で起こった守備妨害、走塁妨害の裁定。
4. 一塁・三塁から外野方向におけるフェア・ファウルボールの判定。
5. 一塁・三塁から外野方向におけるフライ(飛球)の守備者による捕球判定。
6. 一塁・三塁から外野方向における境界線付近で起こったプレイの裁定。
7. 主審の裁定に対する援助。

問5 各5点

1. 0点
2. 2塁ランナーは3塁ベースを空過し、守備側からのアピールでアウトとなったため後位ランナーの得点は認められない。(2月9日修正)